

放課後等デイサービス評価表(保護者用)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	御意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか？	22			
	2	職員の配置数や専門性は適切ですか？	19	3		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされていますか？	15	6	1	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されていますか？	22			
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか？	22			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか？	20	2		
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか？	22			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか？	22			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか？	21	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されていますか？	19	3		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していますか？	21	1		
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか？	22			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信していますか？	22			
	14	個人情報に十分注意していますか？	20	2		
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されていますか？	21	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか？	21		1	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしていますか？	22			
	18	事業所の支援に満足していますか？	22			

令和5年度 放課後等デイサービス評価表(保護者用) ご意見

- 1
- 2・現在何人の職員がいるかよくわからない
 - ・こどもの心情をくんで親以上に親身にコミュニケーションをとっていただけています。
- 3・すべてを確認したわけではないので評価できません
 - ・玄関につかまれるところがない
- 4・親の悩みも聞いてくれるので助かっている
 - ・もっと良くなりそうな所などの確な意見をいただけるので育児においてとてもありがたいです。
- 5・いろいろなイベント、行事を考えている
 - ・長期休暇時はお楽しみな事が多くうれしいです。
- 6・この取り組みはいろいろさんが一番大切に様々な事をして下さっている気がします。
- 7
- 8・すぐに集まって共通理解の場を設けてくれる
 - ・様子を詳しく教えてくれるので把握ができやすく学校との連携も図りやすいです。ありがとうございます
 - ・学校の様子などいろいろさんですごしている以外の事も情報共有していただいているのでありがたいです。
- 9・自分がわからなくなったときアドバイスをくれる
 - ・いつもアドバイスありがとうございます。
- 10
- 11
- 12・送迎時に様々なお話をさせていただく機会がありありがたいです。
- 13
- 14
- 15
- 16・今日は訓練をしたという話を聞く。高台に行ったり自分自身を守ることを考えてくれている
- 17・一番楽しみにしている
 - ・楽しみにしています。ただ自分がイライラしやすい時は家で過ごしたいと言うので休みが多くすみません
 - ・外部のお友達との交流を楽しみにしています。
- 18・季節の行事が家ではしてあげられないので放デイでしてくれるのが助かる
 - ・いつも様々な企画をしていただき先生方の利用児への愛情を感じています。ありがとうございます。

令和5年度 多機能型事業所「いろいろ」放課後等デイサービス評価表（保護者用）
アンケート結果・ご意見を受けて

- ◎環境・体制設備 ※2階の部屋も使用し始め、小グループでの活動や個々での活動、自分の好きな遊びなど楽しむ姿が見られ嬉しく思います。年齢に応じた活動など個々の力を伸ばすスペースとして活用していきます。また庭のスペースも利用し様々な活動を計画していきます。
- ※門扉付近は緩やかな階段がありますが、室内は完全バリアフリーとなっています。借家のため大掛かりなリフォームは出来ませんが安全を配慮していきます。
- ※職員紹介のおたよりを毎年4月に発行します。職員の氏名、人数をご確認ください。
- ◎適切な支援の提供 ※季節の行事や農業体験等を積極的に取り入れたり、職員のアイデアを出し合ったりして、固定化しない様引き続き計画をしていきます。また、一人ひとり自立に向け力を伸ばせるよう、支援目標を立て取り組んでいきます。
- ※毎月1回の交流事業で市内外の小学生・中学生と交流をしています。いろいろな学校の児童との関わりが見られとても嬉しく思います。毎月土曜日に開催することが多く、参加できない児童もいるため、今年度も長期休みの平日には近隣の中・高校生との交流が出来るように計画をしていきます。また中・高校生ボランティアの受け入れも積極的に行っています。ホームページでも活動の様子や交流に参加してくれた児童・保護者のアンケート、次回開催のお知らせなど掲載していますので是非ご覧ください。
- ◎保護者への説明 ※今年度も6月、1月に『いろいろカフェ』という保護者の皆さまが集まる機会を設け、たくさんの方に参加していただきました。ありがとうございます。保護者の皆さまの交流の場、情報共有の場として来年度も年2回の計画をしていきたいと思っております。
- ※今年度は保護者アンケートでの意見を取り入れ、初めてクラスごと分けての保護者会を開催したり、親子で一緒に参加できるイベントも開催し好評をいただきました。今後も保護者の皆さまの意見を参考にイベント等検討していきます。
- ※年に2回の面談は設けていますが、それ以外に日頃の相談や支援内容の確認など、お話をする機会を設けたり、電話での対応も行っております。お気軽にお申し出ください。
- ◎非常時の対応 ※緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの周知が主に契約時でしたが、これからは年1回の面談時に保護者の方と確認を再度徹底し、事業所玄関に掲示します。
- ※いろいろな場面(地震・火災・不審者・水害・放射能)を想定して毎月1回避難訓練を行っています。日程は毎月の予定でお知らせしていますが、ご確認ください。また事業所内の避難訓練の様子もブログにて発信していきます。

☆ご意見ありがとうございました。ご意見を参考にさせていただき、これからも職員一同で力を合わせ頑張つて参ります。よろしくお願い致します。

放課後等デイサービス自己評価表(職員用)

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか？	11	2		
	②	職員の配置数は適切であるか？	12	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか？	8	5		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか？	12	1		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか？	13			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか？	12	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか？	1	7	5	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか？	10	3		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか？	13			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか？	13			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか？	13			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか？	13			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか？	13			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適時組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか？	13			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか？	13			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか？	13			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか？	13			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか？	13			
関係	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか？	13			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか？	13			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか？	13			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連携体制を整えているか？	3	6	4	

連携 機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか？	8	4	1	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか？	3	8	1	
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか？	12	1		
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか？	13			
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか？	13			
	㉕	日頃から子供の状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか？	13			
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか？	5	5	3	
	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか？	12	1		
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか？	13			
保護者への説明責任等	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか？	13			
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか？	12	1		
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか？	13			
	㉜	個人情報に十分注意しているか？	12	1		
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか？	13			
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか？	13			
	非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか？	13		
㊱		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか？	13			
㊲		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか？	13			
㊳		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか？	11	1		未回答 1
㊴		食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか？	3	7	3	
㊵		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか？	11	2		

放課後等デイサービス自己評価表(職員用) 改善目標・工夫している点等

- 1・年齢によってスペースを分ける日でもできる
 - ・集団、少人数、個別と活動によって部屋を分けている
 - ・活動により部屋の使い分けしている
 - ・室内だけだと狭く感じることもあるので、戸外でも遊べるようにして対応している
 - ・年齢応じて活動する際等、活動によってはもう少し必要な時もある
- 2・活動によってはもう少し職員が欲しい時もある
 - ・年齢応じて活動する際等、活動によってはもう少し必要な時もある
- 3・室内は全てバリアフリーになっている
 - ・玄関まで低い段差があるが室内はバリアフリーで安全
 - ・該当なし
- 4・帰りに打ち合わせを行い、今後の流れ、支援の仕方の共通理解を行っている
 - ・正規間では密なコミュニケーションが取れていると思うが、パートまで伝えきれていないこともある
- 5・保護者の声を取り入れた改善、活動を取り入れた
 - ・評価表や保護者の集まる機会を設けて要望を聞いたり思いを聞き、取り入れている
 - ・保護者の意向を取り入れ、今年度初バザーを開催
- 6・ホームページで公開している
- 7・講習を受け今後につなげる予定
 - ・検討中
- 8・虐待に関しては今年度開催。新たに1名県主催の研修受講した
- 9
- 10
- 11・意見を出し合いながら立案できている
- 12・状況に応じて活動を考えている
 - ・「ねらい」をはっきりさせている
 - ・アイデアを出し合ったり調べたりしているいろいろな取り入れるようにしている
 - ・インスタグラムやインターネット等で参考になる活動プログラムを積極的に取り入れている
 - ・スタッフ全体で意見、アイデアを出している
- 13・長期休暇を利用して遠出や時間のかかる活動を計画している
 - ・個々の生活スタイルを把握・共有しそれぞれに合った支援を心掛けている
- 14・個々の体調や様子に合わせて活動も分けたり選択したりできるように工夫している
- 15
- 16・毎日職員全員で振り返りをして共有している
 - ・その日の子どもの様子について共有したいことを報告している
 - ・毎日ミーティングを行っている
- 17・日誌をつけている。
 - ・支援の仕方について職員間で共有している
- 18
- 19
- 20・児発管が参加している
- 21・随時行っている
 - ・年に1回学校の先生に放デイで過ごしている様子を見てもらえるような行事を作っている
- 22・該当なし
 - ・ケア不要のみ

- 23** ・児発とは情報共有できるが保育園、幼稚園とは難しい
・支援学校に行く子は出来ているが通常や支援級の児童は1年時4月～入る子が少ないのでほとんど行われ
ない
・小学校とは情報共有している
・全ての保育所とはできていない
- 24** ・今まで対象児なし
・今後時期が来たら情報提供していきたい
- 25**
- 26** ・月に1回交流事業を設けている
・毎月1回交流の日を設定しいろいろな子供と接することができるようにしている
・毎月1回以上開催
- 27** ・児発管が参加
- 28** ・送迎時に共有できる時間を大切にしている
・職員同士でもその日の子どもの様子、伝えたいことを確認し合い保護者にしっかり話が出来るようにしている
・送迎時等にその日の子どもの様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりしている
- 29**
- 30** ・契約時に行っている
- 31** ・送迎時面談、LINE、電話等いつでも応じられるようにしている
・関係機関で共有が必要な場合はすぐに集まれるようにしている
・必ず報告・連絡・相談(上司に)・内容(悩み、助言共に)共有し把握しておく
・必要に応じて面談・相談等速やかに行っている
- 32** 年2回機会を設けている
・年2回保護者会を開催し、内容についても保護者の希望を参考に職員で相談して決めている
- 33** ・保護者、子どもの声はスタッフミーティングで共有し対応している
・該当なし
- 34** ・LINE,おたより、ブログで知らせている
・写真掲載やブログで発信している
- 35** ・外部の方が事業所にいらした時の名前の提示
・他児や他の保護者に情報が聞こえない配慮が必要
- 36**
- 37** ・地域の方(田植え、ホタル放流、しめ縄等)にご協力いただいている
- 38** ・今年度は見直す機会を設けた
- 39** ・月1回避難訓練を行っている
・毎月1回避難訓練を実施、子供も含め振り返りをしている
- 40** ・今年度は見直す機会を設けた
・今年度アンケート・研修を行った
- 41** ・保護者に事前に説明している
- 42** ・該当者なし
- 43** ・打ち合わせ、スタッフミーティングで共有
・対策をすぐ考えて対応している

令和5年度 多機能型事業所『いろいろ』自己評価表

- ・活動に集中しやすいよう部屋を上手に利用し、これからも個々の様子・年齢に合わせて安全に楽しめる様々な活動を取り入れ、大集団・小集団・個別…と活動に合わせて環境を設定していきます。活動にしっかりとした【ねらい】を持ち支援をしていきます。
- ・今年度、第三者による外部評価等の研修を受講しました。今後設置を検討していきます。
- ・毎日の終礼やスタッフミーティングなどで児童の情報を共有し、同じ方向で支援できるよう職員間の風通しを良くし、お互いに確認していきます。
- ・関係機関との情報共有は適切に行っており、今後も臨機応変に対応していきます。
- ・非常勤職員日線での危険箇所や行動なども積極的に吸い上げ、ヒヤリハットの基準も再度見直し全職員で共通認識を持ち支援に生かしていきます。
- ・非常時等の対応として今年度も牧之原消防署にご協力いただき、事業所内にて火災訓練を行い煙体験、水消火器、避難経路、避難方法を確認しました。外部による消防設備点検も継続していきます。また洪水、防犯、原子力防災につきましてもマニュアルの見直しを行い、検討していきます。
- ・月1回の交流事業は土曜日開催が多いため、今年度の長期休みの平日には近隣高校ドローン部による【ドローン体験会】を開催しました。来年度も柔軟に検討し計画していきたいと思えます。また今年度も【たけのこ掘り】【いろいろ感謝祭】【しめ縄作り】【田沼マラソン】等で地域住民との交流を行いました。今後も積極的に地域主催のイベントに参加し交流の機会を増やしていきます。
- ・保護者の【子どもと一緒に参加したい】との要望から、初めて親子でのイベントを開催し好評をいただきました。多くの皆様に参加いただきありがとうございました。
- ・今年度は【社会福祉施設等職員防災研修】を常勤職員5名が受講しました。また【虐待】につきましては、今年度新たに【虐待防止設置者・管理者】を配置しました。マニュアルの見直しを行うとともに事業所内研修もより深掘りし、全従業員に行ってまいります。身体拘束等についても関係機関と相談、確認を継続していきます。